

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 5年 5月 10日

事業所名 MANA

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			動と静の活動を分けている	
	2	職員の配置数は適切である	3	2			利用人数、特性によっては最適じゃない日もあるので、適切な配置に努めていく
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	2			必要、不必要に限らず、出来るところは進めていく
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4			どのような形での評価システムがあるか模索しながら外部評価に繋げたい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5				

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
16		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	3			次の日で振り返りをおこなっているため、急な共有が必要な時以外はおこなっていない
17		日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1			記録を取る支援者が固定しがちなため、必要に応じてどの支援者でも記録できるようにしていく
18		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5				モニタリングの際は支援者全員で話し合いを持つことができている
19		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	4	1			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	5				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	4	1			こちらからの発信で協力をしてくれる学校は多い が難しい学校もある、相談員さんや教育委員会、 保護者などに関わりながら情報共有をしていく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、子どもの主治医等と連絡体制を 整えている	3	2			現在ケア児童の受け入れなし、受け入れの際は 体制を整える
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている	3	2			児発から放デイへ移行の際は行うが、放デイか らの利用者さんや放デイに移行してしまうと途切 れてしまう、どのような形で情報共有ができるか 模索していく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報 を提供する等している	5				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研 修を受けている	2	3			研修は行っているが助言を受けたり相談をしたこ とはない、今後センターが基盤になるようなので、 相談をしていきたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	2	1	2		今年度からコロナも緩和されるので児童館などの 活用を再開していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	2		3		そもそも地域のコミュニティーへの参加がなく、家 族支援も絡めて、保護者さんと確認しながら参加 できることはおこなってきたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	5				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング等 の支援を行っている	1	4			ペアトレを行える支援者がおらず、外部の方の支 援を踏まえて考える	
保護者 への説	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等 について丁寧な説明を行っている	5				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	5				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	1	1	3		今年度からコロナ対策も緩和されるので保護者 会の開催を進めていく
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応している	5				

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
明 責 任 等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5				
	35	個人情報に十分注意している	5				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5				絵カードやPECSボードの活用をしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	1	3		今年度よりコロナの自粛も緩和されるのでイベントなどの開催含め考えていく

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、職員や保 護者に周知している	5				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っている	5				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を 確保する等、適切な対応をしている	5				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を 行うかについて、組織的に決定し、子ども や保護者に事前に十分に説明し了解を得 た上で、放課後等デイサービス計画に記載 している	3		2		利用児の保護者さんへの十分な説明は行えてい ない、義務化のことも踏まえて早急に説明の場を 設けていく
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされている	4	1			アレルギー対応やコンタミ対策はおこなっている が医師の指示書に基づく対応はしていない、今 後は対応児の保護者さんと相談しながら対応を 考える
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有している	5				